



開催日程

春大会： 5月10日（日）
秋大会： 10月25日（日）

1) 大会名称

K-CAR MEETING 2020
in CENTRAL CIRCUIT

2) 開催日 / 申込期限

春大会： 5月10日（日） 申込期限 ~ 4月27日（月）
秋大会： 10月25日（日） 申込期限 ~ 10月12日（月）

3) 主催者及び大会事務局：株式会社サイドボンツーン

特別協賛社：株式会社セントラルサークット

4) 開催場所： セントラルサークット (2.804m)

兵庫県多可郡多可町中区坂本521-1

5) 参加資格

普通運転免許を所持し、ルールやマナーを守れる、サーキット走行経験者。
(未経験者での参加も可能なクラスあり)

6) 開催クラス

*スープーバトルスプリント（以下「S B」とする）

Rクラス（ナンバー無し車両、パイプフレーム車両参加可能）

ターボクラス（ナンバー付き車両）

N Aクラス（ナンバー付き車両）

※改造範囲問わず、slick & Sタイヤの使用が可能

*スープーストリートスプリント（以下「S S」とする）

ターボクラス（slickタイヤ使用不可）

N Aクラス（slickタイヤ使用不可）

ボルトオンターピンRクラス

（レーシング仕様、ラジアルタイヤ限定）

※レーシングの定義（ナンバー無し、エアコン＆内装レス）

ボルトオンターピンSクラス

（ストリート仕様、ラジアルタイヤ限定）

※ストリートの定義（エアコン＆内装助手席付き）

※ボルトオンターピンクラスの使用可能ターピン一覧

ノーマルターピン及び、RHB31、HT06、HT07、DX27、DX30相当

（純正エキソーストマニホールドにボルトオン出来るターピンに限る）

2ペダルクラス（slickタイヤ使用不可）

※A T、C V T等の2ペダルによるレース

※新型アルターボR Sはアルトワークストロフィーに該当します。

*アルトワークストロフィー（slickタイヤ使用不可）

チューンドターピンクラス（純正ターピン以外に変更した車両）

ノーマルターピンクラス（純正ターピン仕様）

※H A 3 6型式の新型アルトワークスとアルターボR Sが対象の

ワンメイクレース

* N A 6 0選手権

クラス スーパーエキスパートクラス

・改造範囲の広いチューニングカークラス

（原則、会場までの自走不可）

①クラス エキスパートクラス

・一般公道走行可能な完全車検対応の改造車。

L S D装着可、ギア比変更OK

②クラス ミドルクラス

・3クラス仕様のステップアップ。ハイグリップタイヤ&

軽量化OK

③クラス フレッシュマンクラス

・ハイグリップラジアルタイヤ、ポンネット、ハッチなどの軽量化の禁止

④クラス 2ペダルクラス

・A T、C V T、A G Sの2ペダル車両

⑤クラス トールワゴンクラス

※③クラスは初心者＆サーキット走行未経験者対象クラス。J A F公式戦 経験者、過去に上位入賞した選手は自己の判断で②クラス以上へ変更ください。（事務局によりクラス変更する場合があります。）

※各クラスの詳細は、【規則書2／3】「N A 6 0選手権・車両規則」を参照

*コペントロフィー ダイヤハツコペンによるワンメイクレース

オースクランクス（Sタイヤ使用可能）

チューンドターピンクラス（純正ターピン以外に変更した車両）

ノーマルターピンタイヤ幅自由クラス（純正ターピン仕様）

1 6 5 & A Tクラス（AT車両と純正ターピン仕様のタイヤ幅1 6 5）

* S 6 6 0トロフィー ホンダS 6 6 0によるワンメイクレース

チューンドターピンクラス（純正ターピン以外に変更した車両）

ノーマルターピンクラス（純正ターピン仕様）

C V Tクラス（純正ターピン仕様）

*タイムトライアル

ナンバー付き車両によるタイムアタック

ターボクラス

N Aクラス

3 6 アルトクラス

7) 出場申込

①申込先 株式会社サイドボンツーン

〒709-0301 岡山県備前市吉永町加賀美10-1

TEL 0869-93-4210

FAX 0869-93-4211

②出場申込期限： 本規則書の【2】に示す。

③申込み方法

・別紙申込用紙に必要事項を記入し、現金書留にて参加料を同封し事務局宛に郵送。または、申込用紙郵送後、下記振込先まで参加料をお振込下さい。

※W E Bエントリーの場合、規則書③へ記入のあるアドレスよりホームページをご確認頂き、W E Bエントリーサイトをご確認頂きお申込ください。また、参加料は下記の指定振込先にお振込下さい。

・参加料のご入金があった時点で正式受付となります。

④振込先

トマト銀行 本店営業部 普通預金 7 1 7 4 4 1 1
口座名義 株式会社サイドボンツーン

④参加料：（税込／入場券1枚、走行保険料含む）

・各レースクラス ￥25,500-

（S B、S S、アルトワークストロフィー、N A 6 0選手権、コペントロフィー、S 6 6 0トロフィー）

・タイムトライアルクラス ￥18,500-

・募集期間終了時点で台数に達していない場合は、追加募集しますが、その場合は、￥3,000-のレイトエントリー料が別途必要となります。

⑤キャンセルについて／申込後のキャンセルは一切お受けできません。

※やむを得ない事情でキャンセルされる場合、下記内容にてキャンセル料をいただきます。

1. 開催1 3日前まで · · · · · 3,300円引いて返金

2. 開催1 2日前～8日前まで · · · · 5,500円引いて返金

3. 開催 7日前～2日前まで · · · 11,000円引いて返金

4. 開催 1日前～当日 · · · · · 返金なし

※返金方法は、振込みとし上記金額より振込み手数料を引いて返金いたします。次回繰り越し対応は行いません。ご了承ください。

※開催1週間前（もしくは開催週）にお申込の場合は受理書（入場券含む）発送は行いません。当日は入場料お支払い頂きます。

⑥募集台数

各クラス： 40台（参加台数により、混走となる場合があります）

⑦ドライバー

S B・Rクラスを除くクラスにて優勝されたS H O P関係者及びS H O Pデモカーに該当される方は、次大会よりステップアップクラスへの参加を義務付けます。（レインコンディションは除く）

※フロードライバーについて

S S、N A 6 0選手権1～5クラス以外のクラスは、フロードライバーが運転する事が出来る。

（フロードライバー：過去2年間の間に、G T選手権もしくはスーパーフォーミュラ／フォーミュラニッポンに出場されたドライバー）

⑧入場料

参加者以外の全ての方に￥2,000-が必要（税込）

8) 車両規定：市販軽乗用車及び市販軽自動車ベースの改造車でヘッドライト、ウインカー、ストップランプ、フロントワイパーが正常に作動する車両。

⑨改造規定

(1) S Bは改造範囲を問わないオーフンクラス。

(2) S B・Rクラス以外の車両は全てナンバー付きとする。

例外的に、オーバーフェンダー化を伴わない白ナンバー車両の参加を認める。

但し、戦歴やチューニング内容などによって、主催者判断で上位クラス（S B）への編入を促す場合もある。

(3) 【8) の①(2)】以外の基本は自由であるが、下記の事は必ず行って下さい。

・シートベルトは4点式以上の競技用シートベルトを義務装着する事。

・出来る限り綺麗に磨き、カッコよい車両に仕上げる事を強く推奨。

・オーフンカーは4点式以上のロールバーを装着する事を推奨とする。

（ロールバーの装着がされていない車両は、クローズして走行する事を義務とする。）

⑩音量規定：制限無し

※近隣迷惑や環境の為にも、直管・爆音マフラーの装着はご遠慮下さい。

⑪タイヤ：本数制限は無し。

一般ラジアルタイヤ（Sタイヤ、slickタイヤは使用禁止とする。）

※S Bはslickまでの使用を認める。

※S Sは、Sタイヤまでの使用を認める。

9) 燃料：サーキット場内のガソリンスタンドで購入が可能です。

（ハイオクガソリン、レギュラーガソリン、軽油、オイルが購入可能）

10) ピットイン・給油について

・ピットロードの速度規定は60 km/hです。

※速度超過はペナルティが課せられます。

・給油時の注意：ピットバドック内での給油には必ず、ガソリン専用の携行缶を使用すること。消火器と携行缶は各自で用意すること。

11) ペナルティー

J A Fのレース規則に基づいた判定を行います。（ライセンス所持者が判定します。）違反罰則に加えて、危険行為が発見された場合はペナルティーが課されます。また、レース中もしくはレース終了後に2名以上の参加者より、イエロー区間での追い越し等の危険行為に関して報告を受けた場合、協議の上ペナルティーを課す場合がある。ペナルティーを課せられたドライバーは必ず従わなければならない。安全に走行を行って頂く為の事ですので、ご理解ご協力をお願い致します。

12) 赤旗規則

- コース上において走行が危険であると判断した場合、全ポストにてレッドフラッグ及びレッドシグナルが表示され、走行は一時中断となる。
- ・走行車両は定められた赤旗ラインにて停車すること。
 - ・危険箇所が復帰した時点で流れる走行再開のアナウンス及びスタッフの指示に従うこと。13) 参加者の装備
 - ①ドライバーの服装は、長袖・長ズボンを着用しなければならない。
また運転中以外でも、作業時には必ず着用しなければいけない。
(耐火性のドライビングスーツやグローブ、シューズを着用することを強く推奨する)
 - ②ヘルメットはフルフェイスタイプもしくはジェットタイプ。

14) 走行内容

- ・各レースクラス
【S B、S S、アルトワーカストロフィー、N A 6 6 0 選手権、
コペントロフィー、S 6 6 0 ロトロフィー】
フリー走行（20分）、予選（15分）、決勝レース（10周）
※N A 6 6 0 クラスのみ、悪天候の場合クラス毎の集団によるクラス
隊列式のローリングあるいはスタンディングスタートを行います。

- ・タイムトライアルクラス：20分×2本のタイムトライアル

15) スタート方法：予選結果にもとづくグリッドスタートする。

16) ピット使用に関して、ならびにその他お願い

- ・各チーム指定の割り当てられたパドックに車両を停めてください。
- ・P I Tは競技中のみ使用可能。使用P I Tは大会当日発表します。
- ・P I T数に限りがある為、1 P I Tにつき複数チームでご利用下さい。（P I Tの独占は禁止です）
- ・P I T及びスラットフォーム内の禁止事項は遵守してください。
(傘の使用や、飲食等は出来ません)
- ・パドック内にてB B Q等火気を使用する場合は、スponサークースエリアをご利用下さい。
(利用料等については、事務局へ問い合わせ下さい)

17) 賞典

各クラス上位3台

18) キャンセルに関して

- 申込後のキャンセルは一切お受け出来ません。
また、次回繰り対応も致しかねますので、ご了承ください。

19) レイトエントリーに関して

募集枠に空きがあるクラスに限り追加募集を致します。その場合は、エントリー代金に￥3,000-（税込）が加算されます。

20) 安全遵守事項

- ①必ずドライバーズフリーフィングに本人が参加する事。
(参加されない場合は、走行をお断り致します)
- ②走行に適した健康状態で参加し、走行中は常にお互いの安全を考慮した協調的マナーのもとに、自己の技量とコース状態に適した速度で走行する事。また、危険とみなされる行為を行ってはならない。
- ③場内施設を破損した場合は、復旧に要する費用を実費お支払頂きます。
タイヤバリア等も含んでおります事あらかじめご了承ください。
- ④ピット内での喫煙は禁止です。必ず所定の場所で行ってください。
- ⑤トラブルや時間の関係上スケジュールが変更になる場合があります。
※雨天決行ですが、当日の雨量により周回数を減算する場合があります。

21) 再車検

N A 6 6 0 選手権のみレース終了後、上位ゴール車両については再車検を行う場合があります。車検員は、上位3人のドライバー＆チーム立会にて、自車両以外のほか2台をチェックします。

※事務局が指定したチーム代表やスタッフにもお手伝いを頂く場合があります。

N A 6 6 0 選手権・車両規定

■ 概要

1. ナンバー付き車両限定

維持費の安いK-CARのメリットを、最大限に活用。レースや練習のたび積載車を借りるよりも、結果的にコストを抑えられることを考えており、車検を取得していない車両の場合は、以下の車両規則に従い、公道を走行出来る状態と同等な仕様でなければならない。

2. タイヤ

Sタイヤは摩耗が早く価格も割高、さらに路面コンディションによりコンパウンドを変えなければいけません。そこで全クラスともラジアルタイヤ限定とし、参戦費用が抑えられることを考えております。

3. エアコン

通勤をはじめとした街乗りに使用するオーナーが大半と思われます。そこで快適性を大きく損なう事となる、エアコンを外すことは禁止とします。

4. 車種ごとの改造範囲の特例

車種ごとに走行性能が大きく異なる場合は、車種ごとにファインギアの変更を特例で認めるなど、シーズン途中であっても導入する場合がある。

■ エンジン系

1-1: エンジン本体

純正部品の旋盤加工／溶接／研磨など機械加工は禁止。ピストンは純正スタンダードサイズに限り使用でき、排気量アップは認めない。カムシャフトなど部品の変更も同様で、同一エンジン型式の純正部品に限って使用を認める。またエンジンを載せ替える場合は、車検証上で同一型式（構造変更が必要ない場合）であれば気筒数に關係なく認められる。

フローバイガス還元装置のホースを吸気系から取り外す場合は、排気量と同等以上の容量があるキャッチタンクを必ず取り付け、大気開放は禁止とする。

1-2: フライホイール

- ①④クラス：加工や変更を認める。
- ②③クラス：加工や変更を禁止する。

1-3: エンジンマウント

エンジンマウントは市販品に限り変更を認める。ただしエンジンマウント位置の変更、エンジンマウント本体の加工は認められない。樹脂などを注入する程度の補強は認められる。

1-4: ラジエーター関連

ラジエーター、サーモスタッフ、ラジエーターキャップ、ラジエーター ホースの変更は認められる。水温計センサーを取り付けるための、ラジエーター ホースへの加工も認める。ラジエーターファンを強制的に作動させる、ON/OFFスイッチの装着もクラスを問わず可能。

1-5: オイルクーラー関連

オイルクーラーの装着は認められるが、フィルターを移動する場合は安全な位置でなければならない。油温計や油圧計のセンサーを取り付ける加工、オイルパンの容量アップやバッフル加工も安全であれば認められる。

1-6: パッテリー

パッテリー位置の変更は認められるが、重量に耐えうる台またはホルダーを使い、確実に固定すること。室内に移動する場合は、ドライバッテリーを除き金属板で隔壁しなければならない。容量および取り付けフレキットの変更も可能だが、ボディにアースされていない側の端子（+）は短絡を避けるため、確実な方法で絶縁すること。

1-7: ECU

- ①④クラス：フルコンを含めて変更が認められる。
- ②クラス：燃調コントローラーとスピードリミッターを解除するための簡易的な製品のみ装着を認める。点火時期やレブリミットなど燃調以外を変更できる製品や、コンピューターに接続しデータを書き換えることができる製品は認めない。
- ③クラス：スピードリミッターカットを解除するための製品のみ使用できる。

※電子スロットル車両のスロットルコントローラーについて
クラスを問わず使用できる。

※ECUの封印について

規則を一部簡素化すること等を目的とし、ECUの封印は行いません。

1-8: 点火系

- ①②④クラス：ハイテンションコードやフラグの変更、アーシングなど点火系パーツの装着は認められる。同時点火への変更も可能。
- ③クラス：フラグやフラグコードを除き一切の変更は認められない。

1-9: 燃料系

燃料タンクの加工、コレクタータンクの装着、安全タンクへの変更はすべて認められない。インジェクター容量や燃料ポンプ吐出量の変更も不可とする。燃料は通常のガソリンスタンドで購入できる製品に限り、レースガスなどの使用は認めない。ガソリン添加剤は、市販品に限り使用できる。

1-10: 吸気系

エアクリーナーボックスやパイピングの変更が認められる。エアクリーナー本体は剥き出し、純正交換のどちらでも構わない。耐熱バンテージや導風板の装着も認められる。

1-11: スロットルボディ

- ①④クラス：スロットルボディの加工や変更を認める。
- ②③クラス：スロットルボディの加工や流用を含む変更を認めない。

1-12: 排気系

全クラスマフラーの音量を96dB以下とする。通常の一般車検は96dBが合格ラインだが、サーキット内に限り99dBまで可能とする。ただし96dBを超える場合、一般道の走行時はインナーサイレンサーで車検に通る音量まで抑えること。再車検にて確認を行う。

排ガスについても、レース後の再車検で排ガステスターにて確認を行う。合格ラインは一般車検の値を基準とする。

クラス：触媒の搭載位置も含めて変更可能。ただし、マフラー音量、排ガスガスは上記の基準をクリアすること。

- ①クラス：車検適合品であれば、メタルキャタライザー（スポーツ触媒）への変更は可能

④クラス：排ガスや音量など、保安基準に適合する範囲内であれば、マフラー／エキマニ／キャタライザーを自由に変更できる。ただし触媒は必ず装着すること。マフラーの出口は後方のみとし、サイド出しは左右を問わず禁止とする。

- ②③クラス：排ガスや音量など、保安基準に適合する範囲内であれば、マフラー（フロントパイプ／センターマフラー／リヤマフラー）に限って変更が認められる。

触媒およびエキソーストマニホールドは純正を使用し、位置の変更や加工はすべて禁止。マフラーの出口は後方のみとする。

1-13: 過給器の取り外し

過給器が付いた車両から過給器を外した、または同型式の自然吸気エンジンに載せ替えた車両での参加を認める。

■足まわりとブレーキ

2-1: フラッシュ類

強化品への変更が認められる。ピロボールも使用できる。

2-2：スプリング

自由長やレートの変更は自由だが、サーキットまでの往復を含む公道走行時は9cm以上の最低地上高が確保されており、縦方向に遊びがない状態でなければならない。

※レース中は最低地上高が9cm以上である必要はない。

2-3：ダンパー

倒立式や別タンク式を含めて、変更が認められる。材質は自由で、減衰力を室内から調整するコントローラーも使用できる。

2-4：サスペンションアームなどパーツの変更について

車検対応品であり、市販化されているパーツであれば（ワンオフパーツは不可）変更を認めます。

上位車両の再車検時に、車検対応ならびに市販パーツであることを証明できるカタログ、ウェブサイト画面のコピーなどの提示を求める場合があります。

サスペンションパーツに限らず、交換部品については（クラスを除いて）同様とします。

2-5：制動装置

ボルトオンで装着可能なフレーキパッド／ローター／ホース／キャリパー／マスターシリンダーなどの装着が許される。またバックフレートの取り外しは認められ、マスター・バックの取り外しは認められない。

※ドラムフレーキからディスクフレーキへ変更する際は、必ず公認車検を取得し書類を持参すること。

■駆動系

3-1：クラッチ

ディスク／カバー／ホースの変更が認められる。

3-2：トランスミッション

①④クラス：ファイナルギヤを含め、変更が認められる。

②③クラス：ファイナルギヤを含め、変更が認められない。

3-3：ディファレンシャル

①④クラス：機械式 LSD の使用が認められる。

②③クラス：機械式 LSD の使用は認められない。

3-4：駆動方式

①④クラス：ベース車両の駆動方式を変更することができる。

②③クラス：ベース車両の駆動方式を変更することはできない。

3-5：AT から MT または MT から ATへの換装

オートマチックからマニュアルミッションを変更した車両、またはその逆の変更を行った車両はクラスを問わず出走できる。ただしナンバー付き車両は必ず公認車検を取得しなければならない。

■タイヤとホイール

4-1：タイヤ＆ホイール

タイヤ＆ホイールは下記の要件をすべて満たさなければならない。

A) タイヤサイズは自由だが、4輪は同一の銘柄、同一のサイズとする。

B) ホイールのオフセットは自由で、4輪とも同一である必要はない。

C) ホイールナットの材質および形状の変更は許される。

D) タイヤへの加工は認められない。

※タイヤの加工は特に悪質な違反と見なす。

E) ホイールスペーサーはハブボルトに固定できるタイプのみ認める。

F) タイヤとホイールは、いかなる場合も他の部分と接触してはいけない。

G) レース終了後を含み、スリップサインが出てはならない。

H) ホイールのバランスウェイトにはテーピングを施し、走行中に脱落しないように処置すること。

I) 他車と接触したときのダメージを軽減するため、ロングタイプのホイールナットを先端がタイヤおよびホイールの最外縁部より飛び出しているはならない。

4-2：使用タイヤ

タイヤは市販ラジアルのみ、Sタイヤおよびスリックタイヤは禁止。

①②④クラスはすべての市販ラジアルタイヤを使用できる。

③クラスは以下に記載したタイヤを使用できない。

※タイヤは予選と決勝を通じて4本しか使用できず、車検時にマーキングが施される場合がある。

パンク時のみ事務局に申し出で交換する事を認める。

③クラスで使用禁止のタイヤ

スリヂストン：ポテンザ RE-71 A. RE-11 A

ヨコハマ：アドバン・ネオバ AD08 R. AD08

AD07. AD06

ダンロップ：ディレッツア Z3.Z2

グッドイヤー：イーグルRSスポーツ エススペック

クムホ：エクスター V700

ハンコック：ヴェンタスV12evo2

フェデラル：595RS-RR

ATR：Kスポーツ

ナンカン：NS-2R

ケンダ：KR20A

※上記のタイヤ以外でも、年代に関わらずいわゆるハイグリップラジアルに分類されるタイヤは禁止とする。また、使用禁止のタイヤはシーズンの途中で追加になる可能性がある。

③クラスで使用可能か判断できない場合は、必ず事務局へ確認すること。確認のないまま使用した場合はクラス変更または何らかのペナルティが与えられる。

■ボディ

5-1：ボディ補強

ボルトオンの補強バーなどを取り付けることは認められるが、スポット増しを始め溶接などによるボディ補強はすべて禁止とする。

5-2：ロールケージ

全クラス：セントラルローカルルールに基づき、6点式以上のロールケージ装着を強く推奨する。

未装着でも出場可能とするが、【5-4】軽量化の項目に注意

5-3：モノコック

モノコックの変更および改造は認めない。

5-4：軽量化

6点式以上のロールバーを装着していない車両は車体重量をイコールコンディションに近づけるため、次のルールが適用される。

- ・ボンネットやリヤゲートなど、軽量ボディパーツの使用を禁止とする。
- ・レース中に助手席や後部座席を取り外してはならず、さらに助手席は純正またはセミバケットシートを装着しなければならない。
- ・レース中もスペアタイヤを搭載しなければならない。

■外装

6-1：自動車登録番号標（ナンバースレーント）

レース中のみ取り外しや変更が認められる。

6-2：空力装置（エアロパーツ）

保安基準に抵触しない限り問題はないが、ボディ幅が軽自動車のサイズを超えるフェンダーなどは認められない。構造変更を行なったとしても禁止とする。

6-3：ガラス

フロントガラスを変更する場合は、新車時に装着されていたものと同じ合わせガラスに限り認める。アクリルガラスの使用はフロント／サイド／リヤとも認められない。フロントおよびフロントサイドガラスへの塗装、色付きフィルムの貼り付け、ステッカーの貼り付けはすべて認められない。サイドおよびリヤガラスは保安基準に抵触せず、かつ視界の妨げとならない限り、色付きフィルムやステッカーの貼り付けを認める。

6-4：ボンネットおよびリヤゲート

・6点式以上のロールケージ装着車に限り、安全な範囲での変更および加工が認められるが、ボンネットピンなど確実な方法で固定すること。リヤゲートのダンパーはガスを抜き、ピンで固定することを推奨する。

・③クラスのボンネット、リアゲートについて【変更不可】

③クラスは、ボンネットとリアゲートは純正を使用すること。交換している車両は②クラスでの参加となる。

6-5：ミラー

室外ミラーの変更を認める。

6-6：ドア

軽量ドアの装置、サイドドアピームの切断など加工はすべて認められない。純正サイドドアピームと同等以上の強度を確保したサイドバーを装着した場合のみ、純正サイドドアピームの切断や取り外しが認められる。

6-7：牽引フック

牽引フックなどの速さや動力に関係ない部分は車検で失格にはならないが、強く装着を推奨する。

■内装

7-1：エアコンおよびヒーター

エアコンおよびヒーターの取り外しは認められず、いかなる場合においても正常に作動しなければならない。エアコンベルトの取り外しも禁止する。

7-2：補助メーター

電気式メーターに限り、追加メーターを装着することが認められる。ただし純正メーターは当初の機能を保持していかなければならない。取り付け方法と位置に関しては、乗員の保護と視界の確保を考慮すること。

7-3：座席

バケットシートへの変更を認める。ただしシートを車体フレームへ直に取り付けることや、スライド機構がないシートレールは認められない。また6点式以上のロールケージ装着車両は、レース中に運転席を取り外すことができる。

7-4：ステアリング

ステアリングボスを含め、保安基準に抵触しない範囲での変更が認められる。

なおエアバッグ付き車両は、レース中はエアバッグコンピューターのコネクターを外し、作動をキャンセルさせなければならない。

7-5：シートベルト

シートベルトは確実な方法で装着しなければならず、シートレールへの共締めは禁止。

①クラス：4点式以上のシートベルトの装着を義務付ける。

②③④クラス：3インチ幅で4点式以上のシートベルトを強く推奨する。なお2018年から2インチ幅および後部の取付箇所が1か所のシートベルトは使用禁止とする。

7-6：室内ミラー

純正ミラーに被せるタイプのミラーは、競技中に限り取り外すこと。

以上

4輪専用サイト「Meisterclub」

各イベント開催日程や規則書、申込用紙、リザルト等
様々な情報あり！！

<http://meisterclub.net/>

Facebookでは
「K-car meeting」で検索！！



参 加 申 込 書【スプリント用】

2020年 開催日程 ※参加する大会に○をつけてください。

春大会： 5月10日(日) 申込期限 ~ 4/27(月)
秋大会： 10月25日(日) 申込期限 ~ 10/12(月)

※ゼッケンNO. 希望の方は、右枠へ第2希望までご記入下さい。
但し、ご希望に添えない事もあります。

希望ゼッケン
①
②

また、希望ゼッケンの場合は、各自でご準備頂くものとなりますのでお気をつけてください。

ご希望の 参加クラスの ◆を○で 囲んで下さい。	●スーパーバトル(SB)スプリント	●アルトワークストロフィー	●NA660選手権	●S660トロфиー
	◆Rクラス	◆チューンドタービンクラス	◆660-0クラス	◆チューンドタービンクラス
	◆ターボクラス	◆ノーマルタービンクラス	◆660-1クラス	◆ノーマルタービンクラス
	◆NAクラス	●コペントロフィー	◆660-2クラス	◆CVTクラス
	●スーパーストリート(SS)スプリント	◆オープンクラス	◆660-3クラス	●タイムトライアル
	◆ターボクラス ◆NAクラス	◆チューンドタービンクラス	◆660-4クラス	◆ターボクラス
	◆ボルトオンタービンRクラス	◆ノーマルタービンタイヤ幅自由クラス	◆660-5クラス	◆NAクラス
	◆ボルトオンタービンSクラス	◆165&ATクラス(AT&165限定)		◆36アルトクラス
	◆2ペダルクラス			

フリガナ 氏名 (本名)	男 女	生年 月 日	年 月 日 歳
フリガナ アカウント登録 ドライバー名 (※全角8文字、半角16文字以内)	メールアドレス		
住 所	〒 ※マンション・コーポ名までご記入下さい		
緊急時連絡先	自宅TEL - -		
参考タイム (過去の実績)	氏名	続柄()	TEL
エントリーチーム名(車名) (全角15文字以内)	分	秒	サーキット名:

車両仕様書 ※各欄へもれなくご記入下さい。また該当事項へ○印、及びノーマル以外の場合はメーカー名を必ずご記入下さい。

車両	車両名		※ダイハツ エッセ等			車両型式			エンジン型式				
	排気量	CC	駆動方式	FF・FR・MR・4WD	車検有効期限	年	月	日	年式	S H	年式	車体	スポット増し、ロールゲージ、タワー etc その他()
仕様	クラッチ	交換・ノーマル	メーカー				タービン	交換・ノーマル・無し		メーカー		商品名	
	サス(バネ)	交換・ノーマル	メーカー				エンジンオイル	交換・ノーマル		メーカー			
	ブレーキパッド	交換・ノーマル	メーカー				シート(座席)	交換・ノーマル		メーカー			
	ホイール	交換・ノーマル	メーカー				タイヤ	メーカー名銘柄 (Fr)	サイズ / /	メーカー名銘柄 (Rn)	サイズ / /	サイズ / /	

誓 約 書

私は、K-CAR MEETINGに参加するにあたり、主催者およびサーキット職員・係員の指示に従い、セントラルサーキット内の規則を厳守し、スポーツマンとして相応しい行動・言動を保ち、サーキットコース走行及び場内の施設利用することを誓約致します。私自身並びに私の同伴者・親族者・相続人及び関係者一同、上記行事に参加するにあたって発生した死亡・負傷、その他の事故によるあらゆる被害を被つても、主催者並びにサーキット職員・係員・関係者やその他の参加者に対して責任の追及や損害の賠償請求、説教中傷等を一切行わない事を誓約します。尚、これは事故が貴社並びに関係者や、その他の参加者に起因した場合でも、相違ありません。また、事故が貴社並びに関係者や、その他の参加者の手違い等によるものでも同様です。また、私がセントラルサーキットのコース及び場内施設に損害を与えてしまった場合には、その復旧に要した費用を支払う事を誓約致します。また、本大会を対価を得て公開すること、競技会でのドライバー・参加車両ならびに参加関係者の肖像権、音声、写真映像肖像権などの報道、放送、放映、記載、出版、電子メディア等に関する権限を主催者がもがつ事を承諾します。また、いかなる場合でも参加費用の返済要求は致しません。

上記事柄すべてについて、承諾いたします。

2020年 月 日	氏名	印鑑	2020年 月 日	保護者氏名 ※未成年の方のみご記入下さい。	印鑑
--------------	----	----	--------------	--------------------------	----

※本大会参加申込書に記載される個人情報は、セントラルサーキットならびに株式会社サイドポンツーンの利用者情報として使用されます。その使用目的は、サーキットに関わる各種情報の伝達の(DM送付等アンケート含む)、および事故等緊急時の連絡、サーキット情報・イベント情報案内調査等であり、個人情報主体者の同意なしに第三者へ提供されることはありません。(公的機関より法令に基づく協力要請があった場合、および事故等緊急時に医療機関、提携サーキット等への情報提供は行う場合があります)また、登録された個人情報の内容は、セントラルサーキットならびにサイドポンツーンにて適切に管理され漏洩、改ざん、消失および目的外利用等の不正に対する予防が実施されます。

お 問 い 合 わ せ は



〒709-0301 岡山県備前市吉永町加賀美10-1
株式会社サイドポンツーン
TEL:0869-93-4210 FAX:0869-93-4211

お振込先
トマト銀行 本店営業部 普通預金 7174411
口座名義 株式会社サイドポンツーン

【参加料】※入場券1枚、走行傷害保険含む

- 各レースクラス ￥25,500-(税込)
 - ・スーパーバトル(SB)スプリント
 - ・スーパーストリート(SS)スプリント
 - ・アルトワークストロフィー
 - ・NA660選手権
 - ・コペントロフィー
 - ・S660トロフィー
- タイムトライアルクラス ￥18,500-(税込)

事務局使用欄

※お申し込みショップ(ショップ名、住所、FAX)